

令和 1 年度事業報告書

(平成31.4～令和2.3)

遠賀町在宅介護支援センター

1. 活動状況・実績

(1) 高齢者調整会議実績

開催日	遠賀町役場	社会福祉協議会	地域包括支援センター	民生委員	在宅介護支援センター	実施地区
6月11日	1	3	5	12	1	【島門校区】
						尾崎、鬼津、田園北、田園南、別府、今古賀
7月9日	1	3	5	13	1	【広渡校区】
						松の本、遠賀川、旧停、中央、広渡、新町
9月10日	1	2	2	12	1	【浅木校区】
						木守、上別府、若葉台、東和苑、浅木、老良、虫生津、芙蓉

<状況>

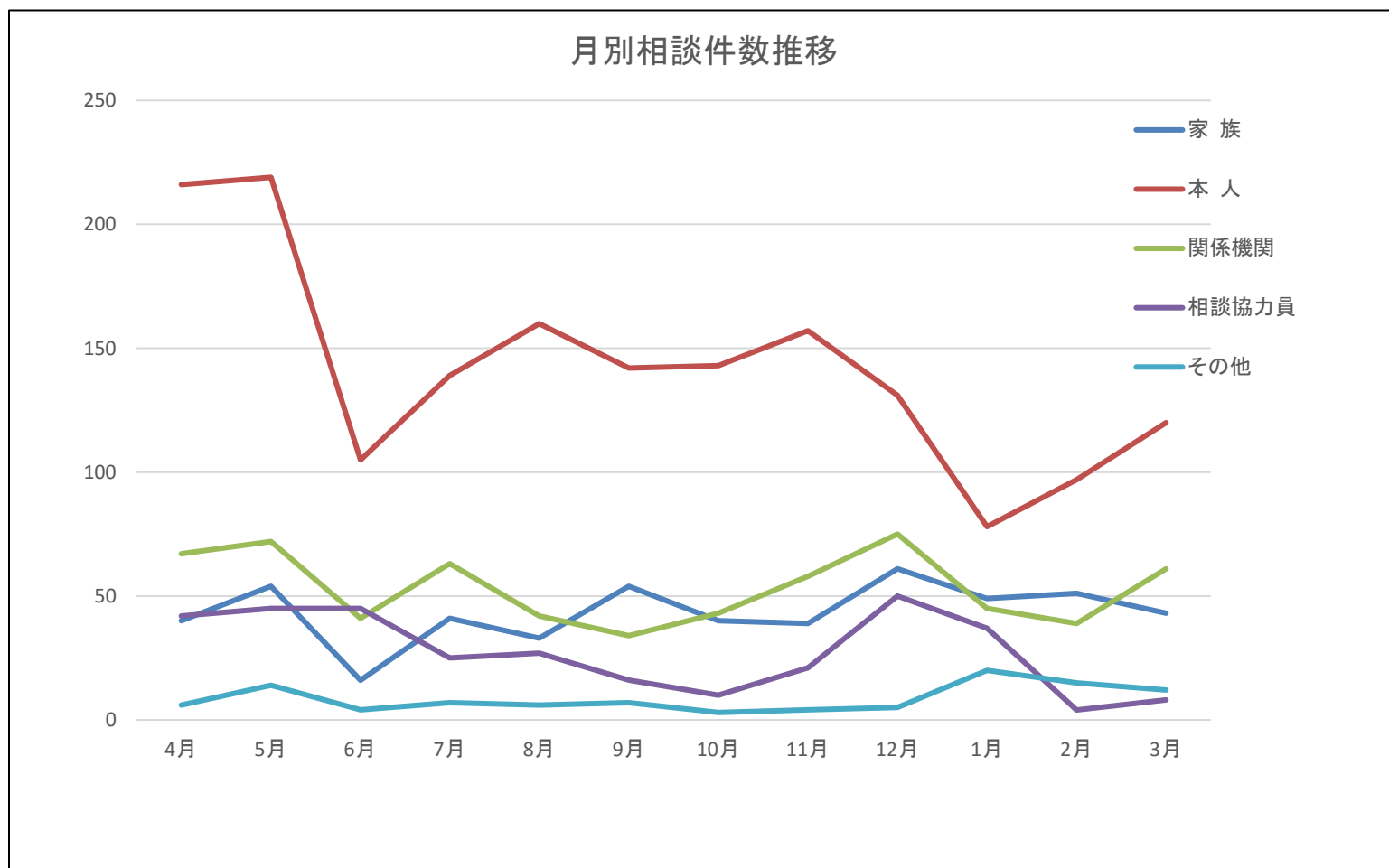
平成28年度より、小学校区別に調整会議が開催され、各地区の課題や取組みについての情報交換や報告などが行われている。関係者との情報共有の場が増え、密な連携に繋がっているため、次年度以降も継続し、地域高齢者の課題に対し必要な支援を行っていきたい。

又、今年度より本会議がスムーズに行われる様、事前準備会議を行っており、地域課題やモデル地区の活動内容の報告等を行っている。

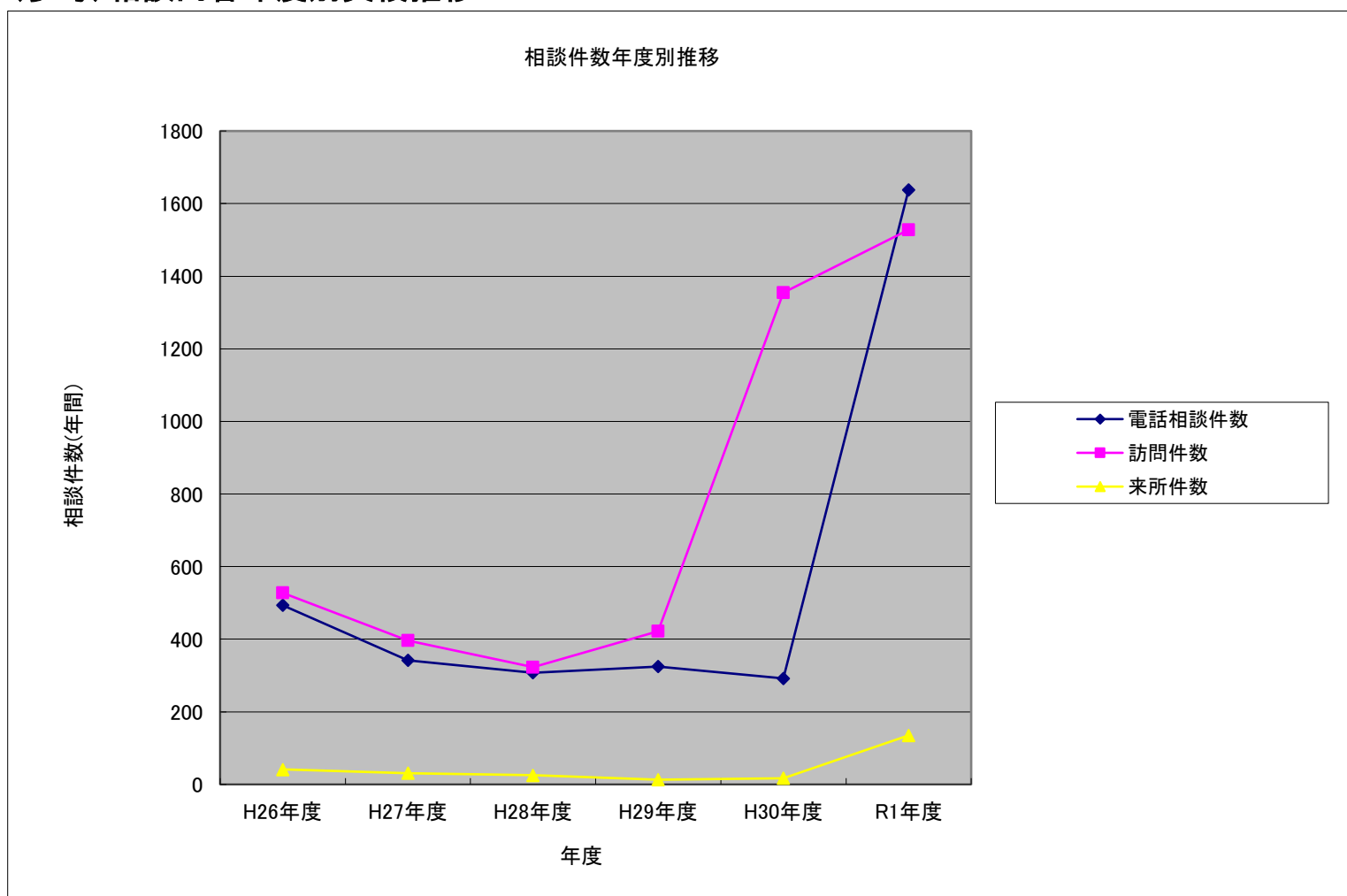
(2) 相談受付状況

① 相談件数内訳

	家族	本人	関係機関	相談協力員	その他	合計
4月	40	216	67	42	6	371
5月	54	219	72	45	14	404
6月	16	105	41	45	4	211
7月	41	139	63	25	7	275
8月	33	160	42	27	6	268
9月	54	142	34	16	7	253
10月	40	143	43	10	3	239
11月	39	157	58	21	4	279
12月	61	131	75	50	5	322
1月	49	78	45	37	20	229
2月	51	97	39	4	15	206
3月	43	120	61	8	12	244
合計	521	1707	640	330	103	3301



(参考)相談内容年度別実績推移



<状況>

年間の相談数は電話1,638件、訪問1,528件、来所135件(月平均:電話137件、訪問127件、来所11件)の計3,301件と約2倍に増加。

年度別実績推移(表2)より、行政からの依頼や家族、民生委員からの相談件数が増えたことにより電話件数は昨年度より急激に増加している。

又、配食サービスの利用者においても他支援が必要なケースも増えてきているため、同サービス担当と連携し、安否の確認だけでなく、利用者の状況・状態の把握に注力していきたい。

②電話相談数内訳

R1年度方法別電話相談数

	家族	本人	関係機関	相談協力委員	その他	合計
4月	40	59	41	37	2	179
5月	47	52	54	29	12	194
6月	14	19	21	35	4	93
7月	38	28	38	15	7	126
8月	30	27	28	27	5	117
9月	49	39	29	14	6	137
10月	34	23	32	10	2	101
11月	30	14	42	19	4	109
12月	38	36	61	47	5	187
1月	36	24	30	33	20	143
2月	36	24	27	4	14	105
3月	35	47	48	7	10	147
合計	427	392	451	277	91	1638

<状況>

電話件数は家族427件、本人392件、関係機関451件、相談協力員277件、その他91件。

③訪問数内訳

訪問数

	家族	本人	関係機関	相談協力委員	その他	合計
4月	0	152	25	5	2	184
5月	7	155	9	5	0	176
6月	2	82	14	4	0	102
7月	3	104	15	1	0	123
8月	3	128	13	0	1	145
9月	5	101	5	1	1	113
10月	5	119	11	0	0	135
11月	6	136	16	2	0	160
12月	19	95	9	2	0	125
1月	12	54	10	4	0	80
2月	11	72	6	0	1	90
3月	7	73	12	1	2	95
合計	80	1271	145	25	7	1528

<状況>

訪問件数は家族80件、本人1,271件、関係機関145件、相談協力員25件、その他7件。

④来所相談数内訳

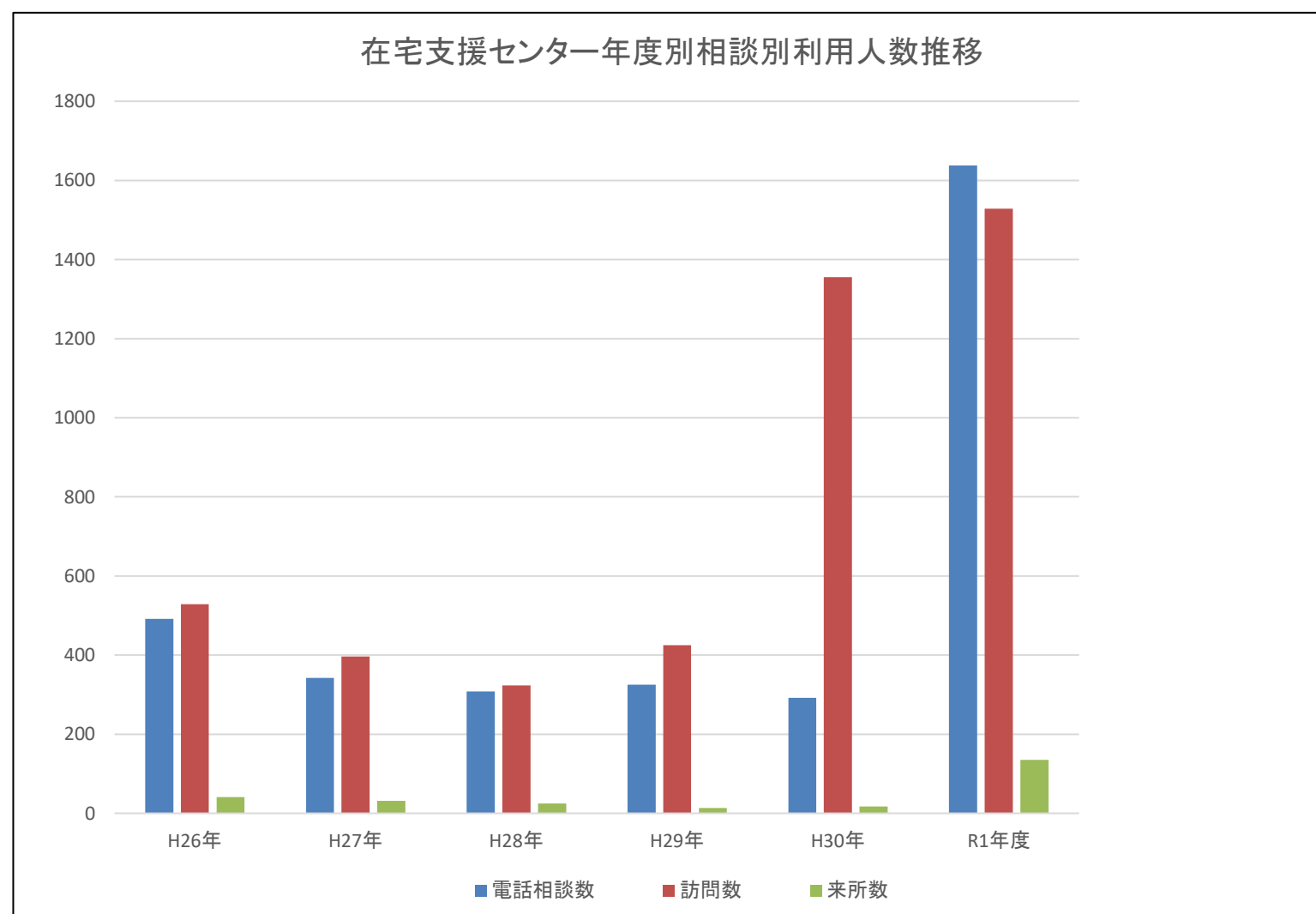
来所数

	家族	本人	関係機関	相談協力委員	その他	合計
4月	0	5	1	0	2	8
5月	0	12	9	11	2	34
6月	0	4	6	6	0	16
7月	0	7	10	9	0	26
8月	0	5	1	0	0	6
9月	0	2	0	1	0	3
10月	1	1	0	0	1	3
11月	3	7	0	0	0	10
12月	4	0	5	1	0	10
1月	1	0	5	0	0	6
2月	4	1	6	0	0	11
3月	1	0	1	0	0	2
合計	14	44	44	28	5	135

<状況>

来所件数は家族14件、本人44件、関係機関44件、相談協力員28件、その他5件。

電話や訪問に比べ、支援センターに直接相談にこられるケースは少ないが、来期以降も積極的な訪問による実態把握に力を入れていく必要があると考えられる。



(3)申請代行実績

申請代行件数

	軽度生活支援事業	緊急通報装置設置事業	配食サービス	介護用品給付事業	日常生活用具給付事業	寝具洗濯サービス事業	総合事業調査	合計
4月	2	2	4	0	0	0	0	8
5月	1	0	3	0	0	0	0	4
6月	1	0	3	0	0	0	0	4
7月	1	0	3	0	0	0	0	4
8月	4	1	4	0	0	0	0	9
9月	1	0	2	0	0	0	0	3
10月	1	0	3	0	0	0	0	4
11月	0	2	5	0	0	0	0	7
12月	1	2		0	0	0	0	3
1月	0	1	1	0	0	0	0	2
2月	1	0	0	0	0	0	0	1
3月	1	0	1	0	0	0	0	2
合計	14	8	29	0	0	0	0	51

<状況>

年間申請代行件数は51件であり、配食サービスの申請が主であった。

配食サービスは高齢者世帯へ栄養のバランスのとれた食事の提供と同時に安否確認を可能とするため、より多くの独居、高齢者夫婦世帯が利用できるよう注力していきたい。

また、訪問の際にもさまざまなサービスの情報を提供し、周知して頂けるような活動に努めたい。

(4)その他実施事項

遠賀町と連携し、地域の高齢者をはじめとする様々な方々に対する災害時の緊急避難所としての衣食住の提供、家庭の事情による一時預かり所(虐待からの避難、介護者不在時の一時的な預かり等)として生活の場を提供、独居の高齢者(緊急通報未設置者)からの緊急連絡に対する電話・出張支援等の地域支援活動を実践する。

2. 活動総括

(1)高齢者を中心とした地域住民の様々な要請に対する緊急対応を行っているが、行政又は地域の民生委員等からの相談が中心であり、(入所やサービス利用の相談等を除き)地域の方が直接来所し、相談されるケースが減少しているため遠賀町の在宅支援センターとしての地域活動や事業所の役割(災害時の緊急避難場所として当事業所の資源の活用が可能であること等)を幅広く地域に周知して行く必要がある。

(2)今年度は遠賀町福祉課を中心に積極的な在介活動が行われており、応策の検討、計画策定等における協議等の定期的な打ち合わせの場をセッティングしたい。

(3)次年度以降も新たに開始した地域貢献サービス事業の推進窓口担当者として特に地域における様々な福祉課題、需要を調査・把握し、介護サービスを中心とした既存サービスで対応できないケース事例に対して、法人の新サービスとのマッチング等に注力していく。

3. 実績

(1)事業活動収支状況

	H30年度	R1年度	差異	(円)
収入	4,732,000	4,732,000	0	
支出	5,369,242	6,020,479	651,237	
収支	-637,242	-1,288,479	-651,237	